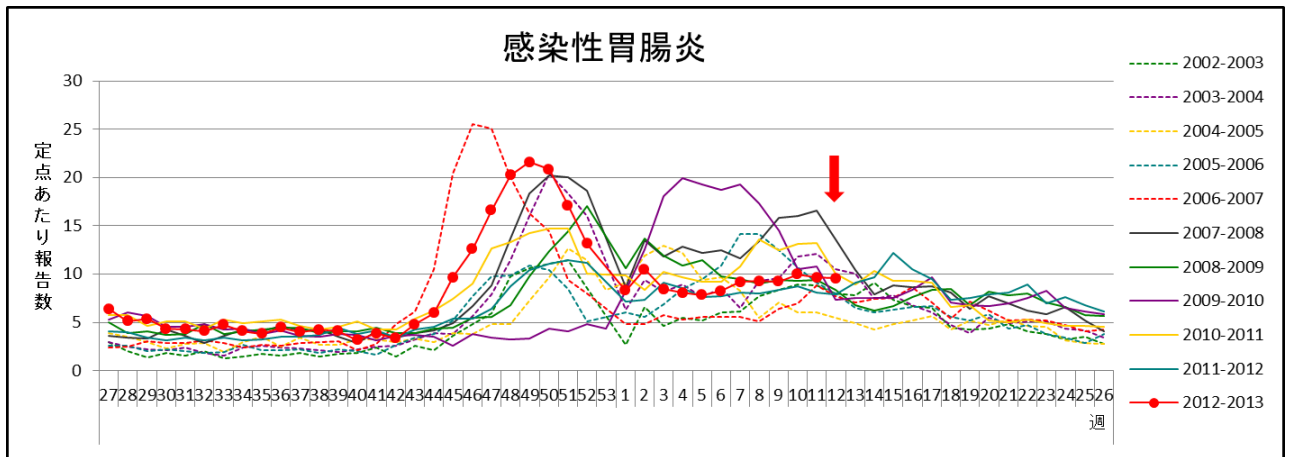


感染性胃腸炎情報 2013 年 第 12 週 (3 月 18 日 ~ 3 月 24 日)

○岡山県内の患者報告数は 516 名 (定点あたり 9.56 人) であり、前週とほぼ同数でした。(54 定点医療機関報告)

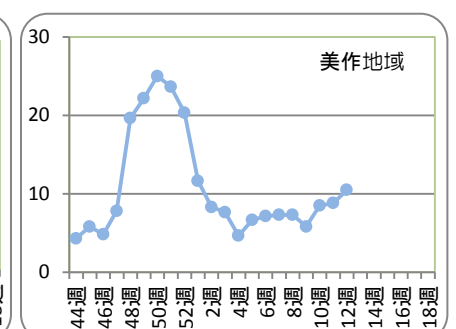
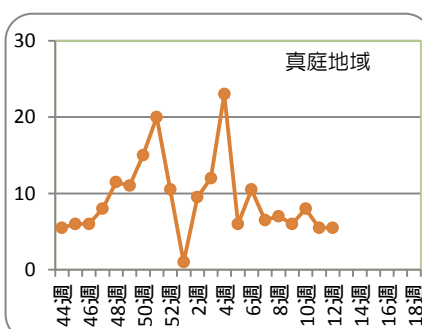
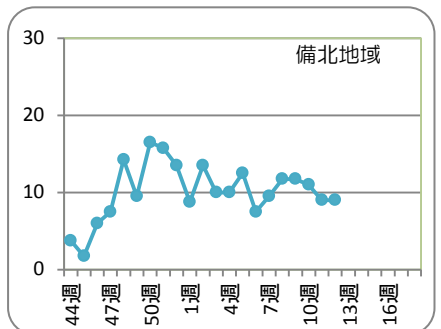
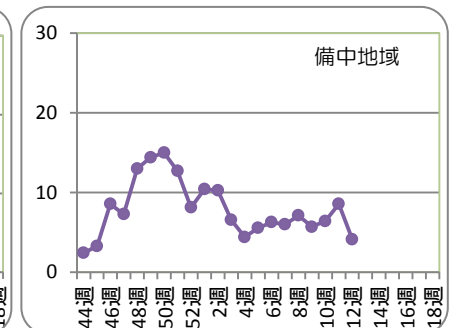
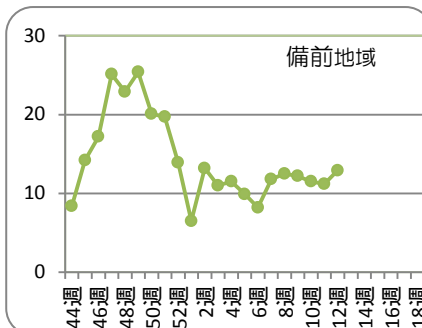
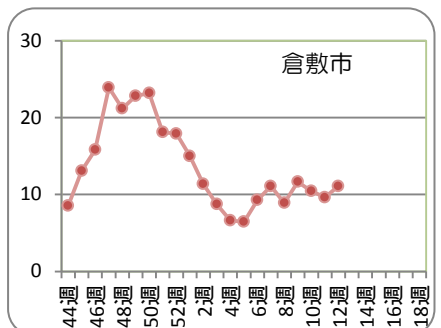
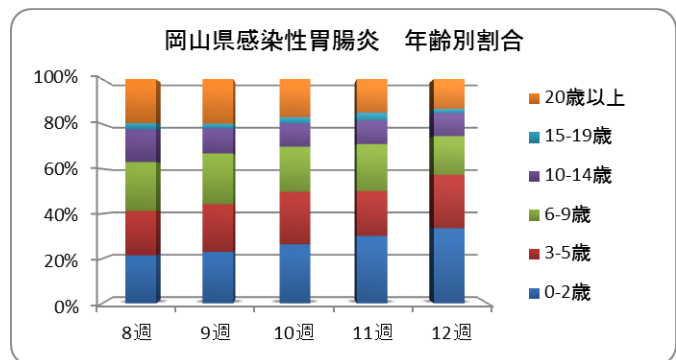
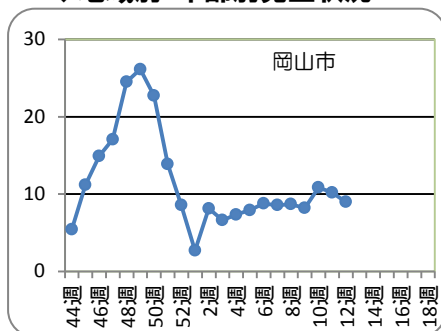


※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ~ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎は、前週とほぼ同数で (定点あたり 9.65 → 9.56 人)、第 3 週以降横ばいで推移しています。地域別では、備前地域 (12.90 人)、倉敷市 (11.09 人)、美作市 (10.50 人) で患者が多くなっています。年齢別では、0~2 歳が全体の 34% を占めており、この年齢層の割合が徐々に増加しています。

患者数の大きな増加はありませんが、依然として流行期にあります。手洗いの徹底や、下痢便・吐物の適切な処理など感染予防と拡大防止に努めてください。また、例年 3~5 月にかけては、ロタウイルスによる胃腸炎が 0~2 歳の乳幼児を中心に増加するとされています。県内ではすでに 1 月、2 月に発生した胃腸炎患者から、ロタウイルスの検出が確認されています。主な症状は嘔吐と下痢で、ノロウイルスに比べ重症度が高いといわれています。小さなお子さんや高齢者の方は、嘔吐や下痢により脱水症を起こすこともありますので、体調の変化に注意し、早めに医療機関を受診してください。

◆地域別・年齢別発生状況

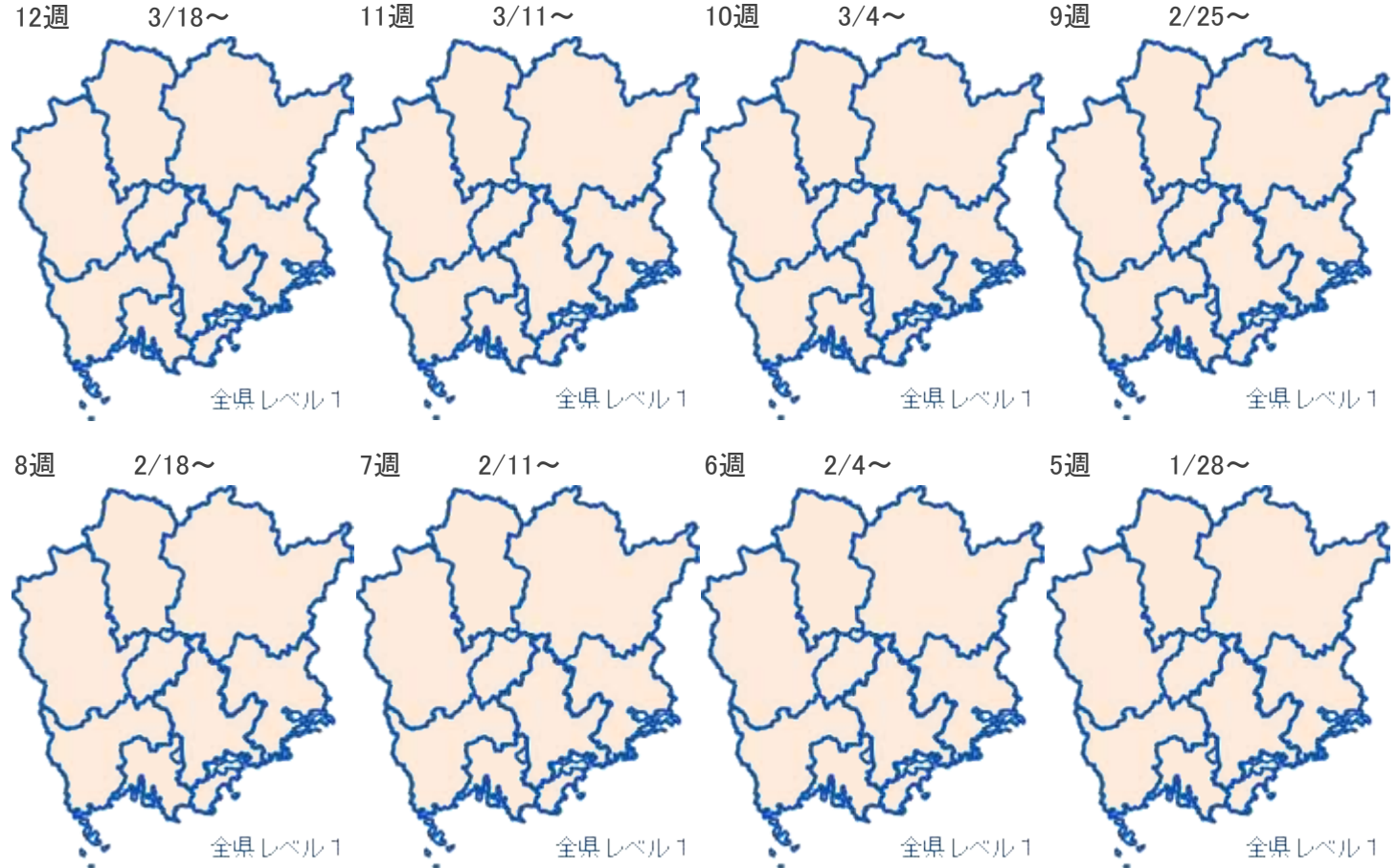




岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2013年 12週

2013年3月27日

13:28:30



感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。